

救急車は適正に利用しましょう！

ID 1018447

▶ 令和5年の救急出動 ◀

20,694件

(前年より1,211件増加)

救急車は、緊急に病院での治療が必要な方のためのもので、緊急性がない場合は、救急車以外の交通機関を利用してください。診療可能な病院が分からないときは、県救急医療情報センター(☎(72)1133)をご利用ください。

救急車を利用する主な症状

- 急に倒れた、意識がない
- 息苦しい、息をしていない
- 手足が動かない、ろれつが回らない

こんな理由で救急車を利用しない

- 病院に行くのを待たされる
- どの病院に行けばよいか分からない
- 入院・通院のためのタクシー代わり
- 緊急性のない軽いけがや病気

全国版救急受診アプリ「Q助」



- ▶ 症状を選択すると必要な対応が表示
- ▶ 医療機関や受診手段を検索

救急車利用マニュアル



救急車の適正利用にご協力をお願いします！



【問】 消防本部消防救急課 ☎(72)1103



3月1日～7日は**春の火災予防運動**

にご注意を！

ID 1038668

春先は特に空気が乾燥し、火災が発生しやすくなります。火の取り扱いには十分注意しましょう。

消したっけ
たぶんじゃダメだよ
火の始末



火災を起こさないために

- 🔥 寝たばこや、たばこの投げ捨てをしない
- 🔥 電気器具は正しく使い、たこ足配線をしない
- 🔥 調理器具のそばを離れるときは必ず火を消す
- 🔥 子どもにマッチやライターで遊ばせない



住宅用火災警報器の設置と維持管理を

全ての住宅に住宅用火災警報器の設置が義務付けられています。設置していない方は、一日も早く取り付けましょう。また10年を経過した物は、電池の寿命などで正常に作動しない場合があるので、新しい物に交換しましょう。

関連行事

- 保育園消防訓練
- 消防本部・消防団予防広報 (3月1日(金)～7日(木) 市内全域)
- 婦人消防クラブ員による防火パトロール (3月5日(火) テラスウォークー宮など)

【問】 消防本部予防課 ☎(72)1280